

平成19年8月分電力需給状況

需要の概要

平成19年8月の販売電力量は、27億2千9百万kWh時、前年比 99.5%となった。

〔需要の内訳〕

家庭用などの「電灯」は、7月中旬や8月上旬の気温が前年に比べ低めに推移し、冷房需要が減少したことなどから、前年比 95.0%となった。

事務所ビル・大型商店などの「業務用電力」は、堅調に推移し、前年比 101.2%となった。

産業用の「大口電力」は、紙・パルプ、鉄鋼などが前年を上回ったことから、前年比 106.9%となった。

電灯等の低圧需要の8月分検針期間は、前月(7月)の検針日～当月(8月)の検針日の前日までの1か月間である。このため、8月後半の高気温の低圧需要に対する影響の一部は、9月分に反映される。

供給の概要

- 原子力は、前年比 100.1%となった。
- 水力は、前年比 96.0%となった。
- 火力は、融通送電の増加などにより、前年比 112.0%となった。

需要実績

(百万kWh時、%)

		電力量	前年比
特定規模需要 以外の需要	電 灯	856	95.0
	電 力	207	92.1
	計	1,063	94.4
特定規模需要 (自由化対象)	業務用電力	706	101.2
	産業用電力	960	104.6
	うち大口電力	(726)	(106.9)
	計	1,666	103.1
販売電力量 計		2,729	99.5
融 通		792	131.4

注：特定規模需要は、特別高圧電力および高圧電力の合計。

大口電力の主な産業別内訳

(百万kWh時、%)

	電力量	前年比		
		19/8月	19/7月	19/6月
紙・パルプ	153	129.2	110.5	113.9
化 学	135	96.6	101.3	96.8
鉄 鋼	68	113.6	109.9	94.0
機 械	156	102.7	101.0	100.8
そ の 他	214	102.5	101.4	103.3
合 計	726	106.9	103.8	102.1

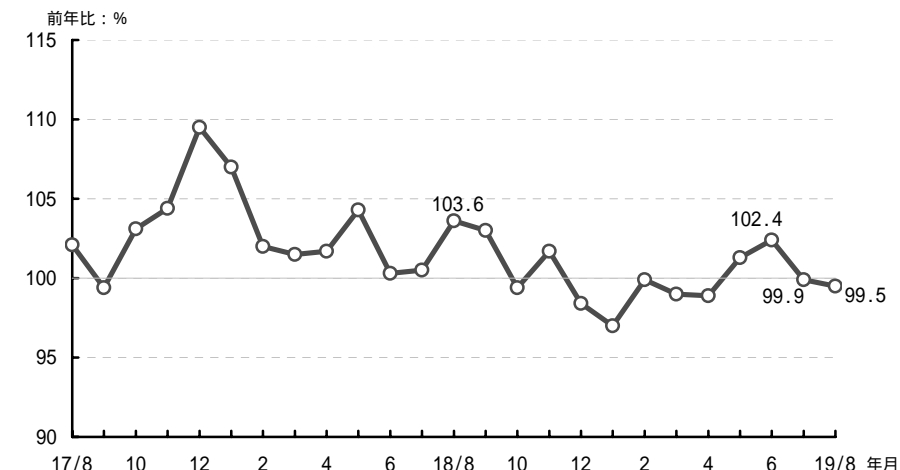
供給実績

(百万kWh時、%)

	電力量	前年比	備 考
原子力	(38) 1,523	100.1	出水率 98.4% (18年8月出水率 105.1%)
水 力	(10) 424	96.0	
火 力	(52) 2,104	112.0	
新工ネ	(0) 19	169.6	
発受電計	(100) 4,070	105.7	
その他	73		
供 給 計	3,997	106.1	

注：()内は構成比

(参考1) 販売電力量の前年比の推移



(参考2) 4県都平均気温

	19/7月				19/8月			
	上旬	中旬	下旬	月平均	上旬	中旬	下旬	月平均
実 績	24.7	25.2	27.6	25.9	27.8	29.5	29.0	28.8
平年差	0.6	1.3	0.1	0.6	0.1	2.1	2.0	1.5
前年差	0.9	2.3	0.1	1.0	1.5	0.1	1.0	0.1

(参考3) 各県別の需要状況

(百万kWh時、%)

	徳 島	高 知	愛 媛	香 川
販売電力量計	(98.5) 590	(96.6) 451	(101.7) 965	(99.4) 723

注：()内は前年比